

第14回アディクション・フォーラム
in TOTTORI 2023

それって

依存症

わかつとるけど
やめられんだがー

かも

2023 **9/18** 月祝

参加
無料

受付／9:30～ 10:00～16:30

午前 講演会 午後 分科会・体験発表

定員／250名 ※定員に達した時点で入場をお断りする場合がございますのでご了承ください。

会場／ハワイアロハホール 湯梨浜町はわい長瀬584
(分科会／アロハホール周辺各室・隣接公民館各室)

- 手話通訳・要約筆記あり(講演・体験発表のみ)
- 依存症でお悩みの方や家族のための相談を受け付けます。お気軽に声を掛けてください。



※状況に合わせてマスクの着用にご協力ください。
※当日、体調のすぐれない方の入場はご遠慮ください。



■お問い合わせ／事務局 090-7372-7226(安部) 鳥取県断酒会 0859-54-3421(杉原方)
鳥取ダルク 0857-72-1151 メール:abe_takaaki@tottori.med.or.jp

■主催／鳥取アディクション連絡会

■後援／鳥取県、鳥取県教育委員会、湯梨浜町、湯梨浜町教育委員会、岩美町、岩美町教育委員会、鳥取県立精神保健福祉センター、鳥取県精神保健福祉士会、(公社)鳥取県医師会、(公社)鳥取県中部医師会、(一社)鳥取県薬剤師会、(公社)鳥取県看護協会、(一社)日本精神科看護協会鳥取県支部、鳥取県保護司会連合会、鳥取県更生保護女性連盟、鳥取保護観察所、(株)新日本海新聞社、朝日新聞鳥取総局、読売新聞鳥取支部、毎日新聞鳥取支局、山陰中央新報社、BSS山陰放送、日本海テレビ、TSKさんいん中央テレビ、日本海ケーブルネットワーク、エフエム山陰、FM鳥取(順不同)

第14回 アディクション・フォーラム in TOTTORI 2023

依存症は病気です。誰でもかかる可能性がある病気です。放っておくと最悪、死に至ることも少なくありません。自分だけの力で依存症から抜け出そうとしても、この病気を克服することはとても困難です。依存症からの回復には支援が必要です。

・・・ご本人にも、ご家族にも・・・

ひとりで問題を抱え込まずに、理解してくれる人がいることを信じて、一步踏み出してみませんか。そして、同じような経験をしてきた方の話をきいてみませんか。さまざまな体験にふれることで、生きる道しるべを見つけることができるかもしれません。

私たちは、ひとりでも多くの人に依存症問題を知っていただき、その苦しみが軽減されるようにと願っています。仲間と協力しながら依存症からの回復に取り組んでいる当事者・家族のメッセージをぜひお聞き下さい。



(鳥取砂丘 in 2015年)

つるだ ももえ NABA代表
鶴田 桃工 (精神保健福祉士)

10代半ばに始まった過食を恥じ拒食へ。大学卒業、就職し、専門医から「回復した」という太鼓判をもらったが、3年後には食べ吐き万引き暴れるわで両親が家出し、人生が極まる。1989年「重症の鬼娘」としてNABAにつながる。摂食の症状がとまり、1994年には仲間たちとともに息巻いて精神科医からNABA晴れて独立、以来代表を務める。

「生と性」をテーマに、仲間を愛し?!愛され??居座り続ける。

プログラム

- 10:00~ オープニング 来賓あいさつ(アロハホール)
- 10:15~ 講演 摂食障害からの回復・成長とつ、とりあえず「いいかげんに生きよう!」
鶴田 桃工(つるだ ももえ)NABA代表(精神保健福祉士)
- 11:45~ 分科会のインフォメーション
- 12:00~ ◇昼休憩◇
(昼食)
ホワイエ各団体ブースでの展示をご覧ください
(分科会会場へ移動)
- 13:00~ 分科会(アロハホール周辺各室、隣接公民館各室)
各種依存症(アルコール、薬物、ギャンブル、アダルトチルドレンなど)の当事者および家族の自助グループ、当事者団体など
- 14:00~ ◇休憩◇
(アロハホールへ移動)
- 14:15~ 当事者、家族からのメッセージ(体験談)
- 16:10~ 質疑応答
- 16:30 閉会

会場へのアクセス



主催/鳥取アディクション連絡会

■主な構成団体

NPO法人鳥取県断酒会、NPO法人鳥取ダルク、とっとり喫煙問題研究会、少年問題を考える鳥取の会
鳥取ダルクを見守る会、困り感を抱える子を支援する親の会/らっきょうの花、チャペル・ハーモニー